



# SAM FISHER Coming 09.05



PlayStation EXTRA | ビジュアルで見るPSの世界

世界が待望する  
アクションステルスの傑作  
PlayStationに来たる

PS3 ACT 9月5日発売  
スプリンターセル ブラックリスト

●ユービーアイソフト  
●¥7,770(税込) ●オンライン対応





### 「起こりうる未来」を描く作家 トム・克蘭シー原作タイトル

ゲーム好きの読者なら、ソフトのパッケージが並ぶ店頭へ何度も足を運ぶことだろう。そのパッケージの中に、「Tom Clancy's」と印刷されたタイトルを見たことはあるだろうか？ 映画化もされたベストセラー「レッド・オクトーバーを追え！」で知られる作家、トム・克蘭シーは、小説だけではなくゲームタイトルにも数多くの原作を提供している。これまでに発表された作品は、昨年6月に最新作が発売された「ゴーストリコン」シリーズをはじめ、「レインボーシックス」シリーズや「H.A.W.X.」、「エンドウォー」など、その数もさることながらジャンルも非常に多彩である。彼の原作タイトルに共通するのは、実際の国際情勢から導き出されたリアリティのある近未来描写だろう。高度な訓練を受けた兵士が、むしろSF世界にふさわしい装備を駆使する内容であっても、その世界は自分たちをとりまく「現実」とつながっているような気にさせてくれる、そんなところに魅力があるのかもしれない。「スプリンターセル ブラックリスト」は、そんなトム・克蘭シー原作タイトルの最新作である。

### 敏腕作業者サム・フィッシャーを描く アクションステルスシリーズ

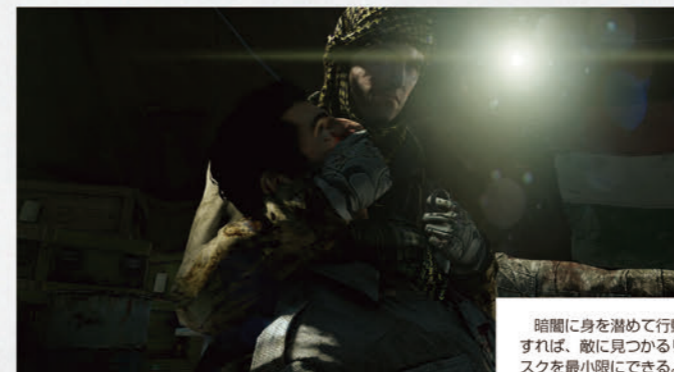
「スプリンターセル」は、アメリカNSA（国家安全保障機関）が設立した秘密情報機関「サード・エシロン」に所属する作業者サム・フィッシャーの活躍を描く3人称視点のACTシリーズである。ただし、サード・エシロン自体は前作の出来事によって消滅しており、任務はサムの手によって再建された「フォース・エシロン」が引き継いでいる。本シリーズは、これまで特殊部隊の戦闘を描くことが多かったトム・克蘭シー作品としては異色のアクションステルスで、プレイヤーはサムを操作して敵エリアに単独で潜入、任務を遂行するのが目的となる。なお、シリーズは、4作目の「二重スパイ」まではPS2で発売されていたが、5作目にあたる前作「コンヴィクション」は他機種のみでの発売に。そのため9月5日に発売される「ブラックリスト」は、日本のPSファミリーでは6年ぶりにプレイできる「スプリンターセル」となる。ちなみに「コンヴィクション」では、サムが「二重スパイ」で死亡した彼の娘、サラの死因を調べるうち、サードエシロンが計画する陰謀にたどり着く物語が描かれていた。

### 最新作では「潜入」と「突破」 静と動の両方のアクションが楽しめる

「スプリンターセル」シリーズは、全体的な特徴として「潜入」に重点が置かれており、ほかのACTのように敵を片っ端から倒すよりも、敵に見つからないように進むプレイを要求されていた。しかし、前作「コンヴィクション」は、印をつけた複数の敵を瞬時に倒す「マーク&アクション」と呼ばれるシステムを採用。敵に見つからないよう行動するステルス要素を重視していた従来のシリーズとは異なり、敵を倒して進むプレイがある程度可能になっていた。しかし、その一方で暗闇に身を潜める、建物の天井に走るパイプにつかまって移動するなどマップ内のあらゆるものを利用したステルス要素も健在。敵の配置と周囲の地形を頭に入れて作戦を立てる、パズルゲームにも似た戦略的なプレイが楽しめた。今回発売される「ブラックリスト」では、前作の要素をさらに発展させ、従来作のようなステルス行動に加えて、さらによりアグレッシブな戦いで目的を達成してもゲーム中で評価されるようになっている。従来作よりもより多くのスタイルで遊べる、リプレイ性のあるゲームシステムが特徴だ。



使える武器は限られるが、敵を盾にすれば身を守りつつ戦える。



暗闇に身を潜めて行動すれば、敵に見つかるリスクを最小限にできる。



ゴーグルの起動中は、周囲の敵の位置を障害物ごしに探知できる。



前作の尋問では、サムの立ち位置によってアクションが変わったが……。

### あるときは静かに、又あるときは激しく—— ハイテク装備と身体能力を駆使して敵陣を突破せよ

敵を瞬時に、そしてスタイリッシュに倒す「マーク&エクスキュート」に加え、本作には多彩なアクションが用意されている。サムはシリーズの象徴でもある三眼ゴーグルをはじめとする、さまざまなハイテク装備で周囲の偵察や敵のかく乱が可能。また、倒した敵

を見つからないように隠したり、無力化した敵を盾にしたり、尋問して情報を聞き出すといったアクションもできる。周囲の状況にあわせて、アクション映画ばりの活躍を見せてくれる。公式サイト(www.ubisoft.co.jp/scbl)をチェック!!



ぶら下がりながらの射撃も可能。敵の死角を突いて奇襲を仕掛けられる。

### 伝説の潜入作業者 サム・フィッシャーの 新たな任務は……？

大統領直属の情報機関「フォース・エシロン」のリーダーとなった主人公・サム。彼の任務は反米テロ組織「エンジニア」の計画を探ること。エンジニアは「ブラックリスト」と呼ばれるテロを計画、アメリカを恐怖におとしめようと画策するが……。

### 脳を固める豪華キャストにも注目！

日本版の声優陣には、すでに発表済みのサムとアンナに加え、豪華キャストの出演を予定。反米組織エンジニアのリーダー、マジド役に立木文彦さん、アメリカ大統領役に榎原良子さんといった実力派が物語を盛り立てる。

### サム・フィッシャー (CV. 玄田哲章)

数々の潜入任務を成功させた腕利きの作業者。今回は従来の潜入任務と同時に、組織のリーダーとしてチームへの指示を出す立場にある。

### アンナ・グリムズ ドットティア (CV. 田中敦子)

1作目からサムをサポートするメンバーでフォース・エシロンにも参加。技術者として潜入中のサムにテクニカルサポートを与える。



# あざやかに敵を欺き目的を達成する 潜入任務の快感を 追求した『スプリンターセル』